札幌市立上篠路中学校
学校だより　第６号

～北斗きらめく～

令和２年（2020年）１１月13日　発行

# 上篠路

【学校教育目標】
～明るい未来を拓く～
**社会に自立する生徒の育成**
【校訓】力強く 心豊かに たゆみなく

学校HP　http://www16.sapporo-c.ed.jp/kamishinoro-j/

発行者：校長　伊　藤　　直

## 心を形にして、自分自身を成長させていこう!

### ～学校祭閉祭式のお話より～

（前段省略）

**校長　伊　藤　　直**

今回、『結』という学校祭・生徒会テーマのもと、今日の本番までの間には、上手くいかないことやアクシデントもあったかもしれませんが、そんな時こそ互いに助け合い、仲間を信じて「ありがとう」という感謝の心をもって取り組んできたと思います。そして、準備段階から一人一人に役割があり、活躍する場がありました。短くても仲間と同じ目的に向かって取り組んだ経験は、仲間との達成感とともに、よりよい人間関係を築くことに繋がります。ところで、NHK 全国学校音楽コンクール課題曲となったｍｉｗａの**『結』**という曲を知っていると思いますが、この曲は**『助け合うこと、力を合わせることの大切さを教えてくれる絆の歌』**です。**『夢は描いた人しかかなえられない』**という歌詞は、『前を向いて歩かなければどこにも行けない。』、という前向きな意味が込められていますし、**『信じること、あきらめないで、僕たちはなにより強い絆で結ばれている』**という歌詞は、『自分を信じることは簡単ではないけど、自分の力に気づいて自信を呼び起こす、あなたと私の強い絆が前に進む原動力になる。仲間と一緒に進むことが大切だ。』というメッセージとして歌い上げています。ＲＡＤＷＩＮＰＳの**『ココロノナカ』**という曲の中にも、**『僕には言えてない「ありがとう」ばかりで』**という歌詞は、『周りにいてくれる人たちに感謝を伝えていない。伝えきれない「ありがとう」がたまっている。』と周りとの絆について歌っていますし、**『あの日々が来るまでは　その時が来るまでは』という歌詞**は、『前向きに楽しみを待っていよう。その時までワクワクしながら明るい気分で過ごそう。』というメッセージで締めくくっています。これらの曲から大きな力をもらい、多くのことに気づかされます。そして、『結』を具体的な形にあらわした、３年１組佐藤君と２年３組高野さんの考えてくれた、この『結』のシンボルマークデザインのもと、心を形にして、自分自身を成長させていってほしいと願っています。また、以前に『絆づくりメッセージコンクール』の応募があり、２年３組の真鍋さんが「ポスター部門」において『札幌市教育委員会最優秀作品』に選ばれました。おめでとうございます。さて、３年生から後輩たちに上篠路中のよき伝統を受け継いでいく『絆』から『結』に続くこのテーマは、学校祭が終わっても、追究し続けて欲しいと思います。この後、例年の合唱コンクールはありませんが、日常生活においても、仲間を褒めたり認めたり励ましたりしながら、「努力は足し算、協力は掛け算」の精神のもと、仲間と力を合わせ、自分のよさを発揮して、特に、３年生は団体戦で挑む受験に向けて、後輩たちに『魅せる姿』を卒業まで魅せ続けることを願っています。最後に、第３２期の生徒会役員の皆さん、本当にお疲れさまでした。これで名実ともに、次の第３３期の後輩たちへ引き継がれることになります。これまで以上に「上篠路中の生徒でよかった」といえる学校、地域に誇れる学校を、引き続き全校生徒の皆さんの手でつくっていきましょう!!　以上、閉祭にあたっての話とします。

**今年度スローガン**

**新しい未来を創り出す人材に！** ～自己決定力を身に付けよう！～つながろう、つなげよう！～

# 第32回 学校祭 結 ～互いに助け合い、希望の道へ～

１０月３０日、第３２回学校祭が行われました。コロナ禍の中、限られた時間での活動となりましたが、各学年一生懸命取り組みました。今年度は感染拡大防止のため、残念ながら一般公開することができませんでした。生徒たちが互いに助け合い、心を一つにして取り組んだ活動の成果を紹介します。

**2年玄関ガラス戸装飾**

**2年体育館横廊下装飾**

**2年体育館入り口装飾**

**5組作業製品展示会**

**第32期生徒会役員会による閉祭式**

**3年ステージ部門**

**3年展示部門**

**3年装飾部門**

**一年玄関装飾**

いよいよ１１月１５日(日)
３年生は修学旅行に出発します。